

# 還る家とともに

かえるいえ

生と老いと病と死と、  
喜びも悲しみも、ともに歩みたい……  
誰もがいつでも  
心の深呼吸ができる場所

〒244-0002 横浜市戸塚区矢部町1 2 5

電話 045-881-0348 FAX 045-392-6043

E-mail: mail@zenryouji.jp http://www.zenryouji.jp

発行責任 善了寺 還る家とともに

## ～遊山箱に参加しました～

善了寺デイサービス還る家ともにも加盟している戸塚駅前商店街の催し‘風鈴街道七夕遊山箱スタンプラリー’に参加しました。

当日は雨の予報でしたが、なんとか雨は降らず、お年寄りの皆様にとっては日差しも強くなく外で過ごすには丁度いい天候でした。多くの地域の子どもたちが次々とやってきてスタンプを押す係、お菓子や折り紙を渡す係、チラシを渡す係と利用者の皆様とスタッフとで分担しながら、素敵な交流をはかる事が出来ました。また、今回は天候が不安定でスタンプラリーに参加したご利用者は1名のみだったのですが、なんと今回も抽選でキング・カズの所属するサッカー横浜FCペア招待券をゲット！（前はメロンに当選しています！）毎回当選していて、次回への期待も大なイベントであります。



参加された塚越さんより以下のような感想いただきました～ありがとうございました＆次回もまた宜しくお願いします！



よかったよ～  
ハンコを押したり、お菓子を渡した時に子供が「ありがとう」と言ってくれるので、とっても嬉しく楽しく過ごせたわ～  
折り紙も喜んでくれていたよ、次回も元気に参加して子供たちと触れ合いたいわ♡



はやいもので、わたしが還る家ともにに来て3カ月が経とうとしています。以前の自己紹介でも書きましたが、以前はさいたま市の特別養護老人ホームに約8年程勤務していました。(以下、特養と書きます。)

特養での体験は私自身にとって、いい事も悪い事も、全てが良い勉強となりました。一人ひとりの入居者に合わせた生活の様々な取り組みは、私にとってかけがえのない体験となりました。立ち上がることの出来ない方に普通のお風呂にはいってもらふ事や、オムツだった方がトイレに座って排泄してもらふことをお手伝いするなど、貴重な体験をさせていただく事が出来ました。失敗する事も多々ありましたが、そのような“普通とちょっと違う出来事”に一喜一憂してきました。

世間では介護の仕事が辛く、離職率が高いと言われていています。現に私の妻も東京の特養で勤務していましたが、2年程で辞めてしまいました。私自身も、お年寄りとゆっくり過ごしたいと願う一方で、同僚の退職が相次ぎ、精神的にも、体力的にも辛い日々が続く、「もうこの仕事を続けるのは限界かな…」と書いていたのですが、あるときご縁があって、“還る家ともに”にお世話になる事になりました。

今、こちらではボランティアや檀家の皆さんの助けもあり、以前のようにお年寄りの間で走り回ることなく、みなさんと畑を耕したり、味噌を作ったり、梅干・梅酒を作ったり、古き良き日本人の生活に、今更ながら感動しつつ、日々穏やかに暮らしています。かねてより願っていた、お年寄りとゆっくり過ごしながら…。

老人関係の施設やサービスは多岐にわたりますが、いつの日か、どの老人ホームでも、デイサービスでも、お年寄りも、職員もゆっくり穏やかにみんなが楽しく生活できる日を願って、利用者の皆さんから元気をもらいながら、心と体のリハビリをしつつゆっくりと仕事をさせて頂いております。

溝口弘

## ～みんなで千羽鶴を作りました～



ご利用中のある方が入院されました。その方は食事をたべることも難しくなってきた、デイサービスにいられてもウトウトした状態で過ごす時間が長くなってきていました。入院された際、自分たちに出来ることは何かないかと考え、みんなに‘千羽鶴を作りたい’と提案してみました。

みんな快く理解してくれました。ご利用中の皆さまも積極的に参加してくれ、その様はデイサービスが千羽鶴作りの作業場と化しているようでした(´ー´)

不器用な自分(ミネ)は一羽折るのに相当時間がかかります。一人では絶対に成し得ない千羽鶴作りですが、スタッフだけでなくご利用者やボランティアの皆様、多くの方々のお陰でなんと2週間足らずで完成させることが出来ました！

お見舞いに行った際、千羽鶴をみんなの‘げんきになって欲しい’という思いと一緒に渡してきました。ありがとうございました。

## 編集後記

長女を、池袋駅構内で急遽、乗るホームを案内しなければならなくなり、次男を「ここで待っていてねっ！」と言い残して改札口で一人で残して、10分位たったのでしょうか？日常生活で、電車にも乗らない環境の二男。超人混みの中で、不安になったようで、涙が出ている様子。横に20歳代くらいのカワイイ女の子がピタリしゃがんでくれて二男の話を聞いてくれていました。母親が来たと思われた瞬間にニコリ笑って、さりげなく去って行かれました。私も久しぶりの池袋で、まるで駅に吸い込まれるような人混みの都会の雑踏に、絶望を感じていたところだったので、彼女の優しさに驚きと感動を覚えました。そして、私も、今度、困っている人がいたら、手を差し伸べようと思っているところです。

坊

## ボランティアさん

「還る家ともに」では、日々ボランティアの皆さまに支えられています。日課の決まっていない自由な空間のなかで、ひとりひとりの時間に寄り添って過ごして下さっています。男性ボランティアさんも大歓迎。水曜日に出で下さる方も大歓迎です！ご連絡ください。見学もいつでもいらして下さい。

中嶋芳江 秦野かねよ 安藤信子 竹中秀子 大森英理 山下トキエ 寺山範子 西岡美都里 寺島美代 渡井敏子 朝倉好子 別府与志子 濱崎芳子 市野和歌子 弓削福子 矢口和子 秦野雅子 飯島慶子 米村正男 小寺久枝 江田峯子 中島雄子 長井万佐江 村井ヒテ子 江尻伸子 鳥巢スエ子 牛島寛子 橋本淑子 長澤チヨ子 福寿貴美恵 犬塚照夫 松村節子 秦野宣子 大金スエ子 松田良子 梅本忠男 小林ミエ 林ヨシ子 山田ヒロ子 増村隆 穴山よしお 高橋莉緒 乾 隆子 敬称略